

造冰新法

七月初三十日發行

定價	一月金六五
半年	金六五
一年	金六五
廣告	第一版每行金六五
第二版	每行金六五
第三版	每行金六五
第四版	每行金六五
第五版	每行金六五
第六版	每行金六五
第七版	每行金六五
第八版	每行金六五
第九版	每行金六五
第十版	每行金六五

發行所 磐城新聞 會社

印刷所 磐城新聞 會社

電話 (タイイワキ) 五五五五

(日曜日祭日翌日休刊)

平町 秋月俊一郎

午後蟬原候補生と添田上なしに罵り散らし二人の間
等兵殿と三人にて外出活動に僅かの衝突があつたの
を見る。近頃は何の活動をころであつた。その云ふも
見ても興味少く、センチメところを聞くと言ひ、「高
シタルな性質も漸次薄らい。橋候補生と秋月候補生は中
で行く様で質る。青春と別隊で一番出鱈目だ。曹長殿
れると共に更に多難なる人初め二年兵一同睨んでゐる
生に深く一步を踏み入れるのが分らないか。今に危い
ことに一種の感激が湧く、ものだ」何を見てそんな
振り返り見れば何と、悲しものを云ふのか理解に苦し
い！愛き事の堆積であることむ是に於て初めて「人を相
よ！」され人生は驚微で飾手にせず天を相手にせよ」
られた坦々たる大道ではなと云つた大西郷の遺訓が百

六月會

うす雲の静かに動く夏曉かな
 夏曉や玻璃戸に碎くる陽の眩し
 青東風の頂に來て憩ひゆく
 谷の水ひかりつゝくや青嵐
 次々／＼にひかる葉裏や青嵐
 瀧壺に噴き上りたる水煙し
 瀧風に岸の青柴のさゆれかな
 瀧しぶきうけて御山を清めけり
 草の柴の他はれぬし毛虫かな
 土くれし毛虫体をうねらせて

五抄
 北窓
 武門
 芳月
 眞砂
 北窓
 芳月
 素人
 城月
 芳月
 城月

晴耕雨讀

ನು ನು ನು ನು ನು

冠里公と十雨
(19)
なほ寶永年間の板木には
大垣の木因の「冠里公にめ
られて」と題す
ぶん・來る梅の句やつ
といふ吟が載つてゐる、こ
うしんで
公のもので際立つて人口

美味で評判の
イワキサロン
平町電三五二

一 全國銀行の休業を

に胎灸してゐるのは
雪の日やあれも人の子
樽拾ひ
の名吟で

雪の夕。雪の日に文台
へ載る樽拾ひ
とかいふ川柳まで生れてゐる。
次に十雨とは安藤家第八

劍火無情

<p>(65) 津屋義人作 菅野祐作齋 偏狹な猜忌 (五) 軍法會議のやうなものが 其判決を田丸稻之右工門に 一任した譯だ 一任されて田丸も困つた 被告秋岡丹三郎、我最愛の 娘松子が自ら望んだ婿であ る。事實は非が彼にありと するも吾に縁ある者を庇護 する事は田丸の平生として 爲し能はぬ處であつた 本陣内の我陣所に一先づ 引取つた田丸は先づ松子を 呼んで今日の會議の一伍一 什を語り聞かせた</p>	<p>「オ、丹三郎參つたか、直 此處へ通して呉りやれ」 丹三郎は案内されて恐縮 の態で舅と妻の前へ出た 「謹慎中を憚らず甚だ御無 禮ながら罷出ました」 「イヤ此度の事は、全く邪 は彼にあり、正は其方にあ る事ながら、何分藩中二派 に分るゝ爲議論沸騰致して 其方を窮命さす事と相成つ たが、此裁決を自分に任せ れ洵に迷惑致し居る」 「手前の不届きよりして父 上に御心配を懸る事の不幸 」</p>	<p>「オ、所別れなるやも知れず再 會の事は仰せらるるな。た とへお別れ致すとも一旦」 と呼びお子と呼ばれたる仲 大君のお爲に生き別れた りとはればこれ孝を捨てた 忠に就くもの、秋岡丹三郎 本懐でござる」 「フーム、能く申した。再 會を期すぞ申したは、此稻 之右工門の過りであつた」 「コレ松子、唯今聞く通り に俱に當山を去るが可い」 松子の答へのない間に丹 三郎は代つて言つた 「アイやそれは成りますま 」</p>
--	--	--



女ながら武術に秀
りと言はれる身も、
女性の直には何とも
附き兼ねて沈黙する
あつた

其處へ番兵の一人は來

平城主信義公のこと天
下二十四身罷つてゐる。公ら
ことは歿後、柳門、角徳も
立ちませう。依つて手前
は今日限り筑波を下山仕
たり女たるの道。何うぞ

つて自ら當山を去ります
に背いては女の道に外れま
す。私は良人の命に従つ
て貞操を守り父に仕へるが

つて自ら當山を去ります
に背いては女の道に外れま
す。私は良人の命に従つ
て貞操を守り父に仕へるが

静に傾いた稻之右工門の田丸稻之右工門も我娘のこの決心に泣いた。丹三郎は快を
 處致せば、それにて事に顔に涙を蔽ふた。

流行バラソルの特價品陳列

二重張……………三圓八十錢

ツルヤ 電一四〇

貸間

間數 五間（六疊）
八疊）
眺望よく高臺大平洋を
目の中にても入浴の
便あり希の方には至急
相談の願ひます。
四倉新町太夫坂
元山の湯

毒液醫院

內科
醫學博士 難波睦
平町新川端櫻堤
小兒科
（入院隨時）
看護婦募集
電五〇二

電話六二番

營業種目
石油揮發油、輕油、
重油、モビール油、
マシ油、機械油、
類、胡麻、種水、
植物油、コーバイル、
石炭、カータス、
ストープ

（型錄進呈）

本店水戸線下館驛前
（電話五五番）
茨城縣土浦町宿
常磐線關本驛前
（電話六五四）
常磐線四倉驛前
（電話八二四）
安全、便利、經濟のスタデ
完全燃焼のネンショース
トープ

新製品發賣!!

コーヒー通待望のコーヒー来る………！！

ヤバ	本場コーヒー三種配合挽立
ツカ	Ⅰ 4 卦カン入三五銭
アテマ	Ⅱ 2 卦カン入七十銭

味覺満點

晉書
大勝園

香時本位の本場金時
 召上りませ
 電三九六番
 大勝園

耳、鼻、咽喉科
專門

平町南町 (電一〇七番)
大和田醫院
大和田郡司
(自炊の便あり)

吉田眼科病院

平町紺屋町

◎供提掛月◎




大島おけさ 藤太郎

天龍下れば 市丸

唄の旅び 藤太郎

思ひ餘れば 二三首

金光堂時計店

平町 電一九五

店員募集 (十五才ヨリ)

十七才マデ

將來兵役の義務を果し得る見込有る少年の體格健康と思想性に於て優越者にして恩恵者として當り勞務に超越を有する者ヲ求む。

大塚の夏期……特産

恩の爲七月十五日迄で
全商品一圓以上一割引
○自製靴 舶來防水白靴 五、〇〇
○運動具 各種 全般
○運動服裝類……
絶好の御買ひ時……！
平町田町
大塚製靴部
電話七七番

良品廉賣に勝る
商略なし

金物問屋
和洋銅物
磐城セメント特約代理店
釜屋商店

石置毎括に②の生命を

吉田眼科病院

ブロードベ



